

HADANO MEISUI

ROTARY CLUB WEEKLY

例会場 秦野市平沢 2550-1 秦野商工会議所内 TEL(0463)81-1355
事務所 秦野市平沢 2550-1 秦野商工会議所内 TEL(0463)81-1355
例会日 毎週木曜日 12 時 30 分～13 時 30 分
会長 鈴木和夫 幹事 山谷洋子 会報・雑誌・IT 委員長 原恵美子



奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために

2021 年～2022 年度国際ロータリー会長
シェカール・メータ

第 1 7 7 2 回 2 0 2 2 年 2 月 1 0 日 (木) 《週報》

秦野名水ロータリークラブ
秦野商工会議所 1 2 : 3 0

1. 点 鐘
2. 合 唱 「我等の生業」
3. お客様の紹介
4. 会長の時間



○皆様こんにちは、今日は大雪の注意報が出ていたりこの例会場も換気を進めるという事で、非常に寒く感じております。風邪などひかない様に気持ちを暖かく例会を行いたいと思います。

○理事会の決定事項を何点かご報告を致します。

* 米山奨学生世話クラブ及びカウンセラー引き受けについてのお願いが地区より来ておりました。

氏 名：ナムキャサクン、クンラボーン 性別：女性 国籍：タイ

大 学：東海大学（神奈川） （課程：修士 2 年） YM

奨学期間：2 0 2 2 年 4 月～2 0 2 2 年 9 月（期間：0. 5 年）

・ 秦野名水ロータリークラブが引き受けを決定いたしました。

・ カウンセラーは、山谷幹事をお願いをして、お引き受けを頂きました。

* コロナ感染拡大に伴う例会開催の対応で、まん延防止等特別措置の期間を延長の方向で動いているようです。3 週間程度延長になるようです。当クラブの例会ですが、2 月 2 4 日第 1 7 7 4 回の例会迄、お食事の提供はしないと決定をしている。

* 酒井健一さんについて、非常に体調を崩されて、ホスピスに入所できたそうです。次年度の理事の方にお集まり頂いて、指名委員会で理事・役員を決定いたしましたが、酒井さん欠員が確実であろうという事で再度理事会の中で、審議し決定したいと思います。3 月の理事会で決定したいと思っております。

○運が開ける名経営者のすごい言葉、第10弾「日清食品創業者 安藤百福」

★自分の目で見て、肌で感じる事が大切だ

・何気ない光景にビジネスチャンスがある

安藤百福は遅咲きの成功者だ。信用組合の倒産などもあって1957年に財産を失い、独力で即席麺「チキンラーメン」を開発したのは1958年、48歳の時だった。もっとも安藤自身は、成功には「48年間の人生が必要だった。」と言っている。

開発前、安藤はラーメンや麺に何の知識もなかった。ただ、戦後の大阪の闇市（非合法の市場）で、ラーメンの屋台に長い行列があるのを見て、「1杯のラーメンのために人々はこんなに努力するものか。」と感心して以来、強い関心はあった。

財産を失い、再出発を考える中で、その記憶がよみがえり「家庭でお湯があればすぐ食べられるラーメンをつくりたい」と真剣に考えるようになった。

あらゆる挑戦は試行錯誤の連続である。安藤は瞬間油熱乾燥法などの開発に苦労を重ねたが、苦労は報われ、チキンラーメンは日本で爆発的にヒットする。

66年、安藤は世界へ販路を広げようと米国に出向く。そこで目にした光景が後のカップヌードルのヒントとなる。何とチキンラーメンを渡されたバイヤーたちは、麺を2つに割って紙コップに入れ、お湯を注いでフォークで食べ始めたのだ。食習慣の違いはあるが、おいしさに国境はない。70年、安藤は味の素、三菱商事との合併でアメリカ日清を設立した。

・「まだ7割に反対されている」時が「もう挑戦を始める」時

ところが、米国進出にあたって行った市場調査の結果は腰が引けていた。「米国人はタンパク質を好むから麺類は成長性がない」「猫舌であついものはダメ」「麺をすするのはマナー違反」などと、できない理由が多く並べられていた。

安藤は市場調査に大金をかけることが好きではなかった。調査に大金を投じる事を悔い、自分の目で確かめる様と現地のスーパーで試食販売をした。すると日本と反応は同じで、「工夫は必要だが、間違いなく売れる」と安藤は確信する。やがてチキンラーメンやカップヌードルは世界で愛される食品となり、20世紀最大の発明の1つにあげられるまでになった。

安藤がつくり上げた製品は、どれもそれまでなかったものだ。市場調査は「ある」製品の動きはつかめても、「ない」製品の未来はつかめない。

安藤はそんな不確かなデーターより「自分の目で見て、肌で感じる事が大切だ」と信じ、挑戦を成功に導いたのだ。

新しい何かに挑戦する時は7割が反対するくらいがちょうどいい、と言ったのはパナソニック創業者の松下幸之助である。

★リーダーズ・アドバイス

みんなが賛成する商品では出遅れになる。頼るべきは自分の信念と感覚だ。市場調査や多数決から画期的製品が生まれるケースは少ない。

5. 幹事報告

【ガバナー事務所より】

- ①3月12日（土）会長エレクト研修セミナー（PETS）開催のお知らせ
- ②第1地域 PHS（ポール・ハリス・ソサエティ）認証式について
- ③ROTEX 総会・行事日程変更のお知らせ

【受付文書】

- ①ロータリーの友事務所より 2022-23年版ロータリー手帳お買い上げのお願い

【例会変更】

《秦野中》

- ・2月4日（金）通常例会
- ・2月11日（金）祝日休会
- ・2月18日（金）→2月20日（日）ヤマユリの里整備に振替

- ・2月25日（金）通常例会
- 【本日の配布物】
- ・ガバナー月信1月号、2月号

6. 記念日

- ・入会記念日
- ・会社創業記念日
- ・御結婚記念日
- ・御誕生記念日（会 員）
（配偶者）



7. スマイル報告

- 鈴木和夫さん「大雪予報が出ていますが、秦野地区は降りませんね。このまま降らずにいてもらいたいです！マンボウ期間が延長されそうです。感染予防に留意しましょう。」
- 山谷洋子さん「山は雪のようですが、こりからどうなのでしょう。」
- 北村まり子さん「3回目のワクチン今日うちました。」
- 古谷スミ子さん「コロナ感染者が激増しています。昨日秦野市は70名余 伊勢原は40名余と聞いています。オミクロンに負けずに頑張りましょう。」
- 大屋富茂さん「午後は雪になるとの予報です。皆様、お早めにご自宅へ帰った方が良いでしょう。」
- 神崎達朗さん「今夜は大雪になるそうです楽しみです。」
- 桐山晃忠さん「春に向けてスマイル！ スマイル！」
- 原郁夫さん「ひさしぶりのおしめりですね。」
- 原恵美子さん「久しぶりの恵の雨です。野山、畑全てうるおい生き返ったようです。でも風邪などひかないように気を付けましょう。」
- 東島礼美さん「雪です。早退するかもしれません。」
- 福原美千加さん「雨や雪は嫌だけど、温度が上がってウイルスの伝播が減らないかな ～～～ と願う。今日この頃です。」
- 諸星道治さん「昨日3回目のワクチンを打ちました。モデルナ社です。今日は少し肩が痛いだけです。」
- 山本裕宣さん「スマイルします。」



合計42,000円

8. 出席報告

○会員数 16名、出席義務 16名、出席数 13名、出席率 81.25%

9. 地区委員会報告

10. 委員会及びその他の報告

11. 卓話 山本裕宣さん



○今、秦野市で行っている工事の工法です。

古い下水道の管を補修する工事で、開削をしないでそのまま管の中に補強していく工法で、道路を掘らなくていい、特殊な工法です。

○秦野市でこの工法が採用されたのは、平成14年。最初は、2～4本の発注がありましたが、最近は0～2位と少ない発注になっております。これからますます下水道の老朽化が進んでくるので、この様な工事が多くなります。

○今回の説明では、光硬化の中のアルファライナー工法です。いろいろな工法があります。



○概要

光硬化工法は、マンホールから更生材を引き込み、光で硬化させる更生工法です。非開削で自立管や二層構造管が施工できる現場硬化型の形成工法で、施工時間の短さや現場環境対応の柔軟性から、需要が高まっています。

○国内市場

現在、国内で敷設されている下水道管路の長さは約47万km。その内約1万kmが、耐用年数の50年を経過しています。この全国規模のマーケットの中で、硬化工法が採用される割合は年々高くなっていくことが予想されています。

○海外市場

2013年に東亜グラウト工業株式会社と、アルファライナー導入元のリラインヨーロッパ社との間で「合同会社リラインジャパン」を設立し、東亜グラウト工業株式会社はアジア全域を担当することになりました。当初はリラインヨーロッパ社より輸入をしていた製品・製造機・施工機のすべてが国内で生産可能となり、すでに工場は稼働をはじめています。このグローバル展開により、販路の拡大、資材の安定調達、リスクの分散、人材の確保など、様々なメリットが見込まれます。世界中で「管路更生といえばアルファライナー」と言われ、アルファライナーによる管路更生が世界のスタンダードになることを目指していきます。

○魅力

入念な事前調査と管路洗浄で既設管内部を最大限に整えてから更生作業へ。非開削で施工時間が短いため、施工時の交通規制や騒音対策、CO₂排出量なども最小限に押さえることが可能で、時代にマッチした工法です。

○品質

更生材は建設技術審査証明（公益財団法人日本下水道新技術機構）、及び下水道用資器材製造工場認定（公益社団法人日本下水道協会）を取得しています。そして認定制度を取得した技術者のみが施工管理できる、安心・安全の高品質です。

○未来

1991年にスウェーデンより導入したインパイプ工法が、光硬化工法のスタートです。以降、より早く、確実に進化を遂げて来ました。100年後の未来には、下水道はもとより、あらゆる管路に光硬化革命が起きているかもしれません。

12. 点 鐘